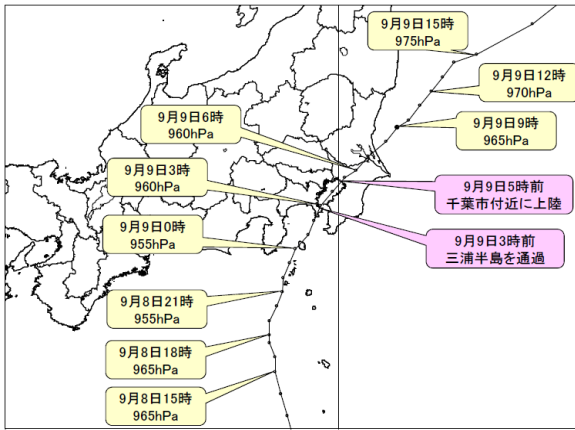


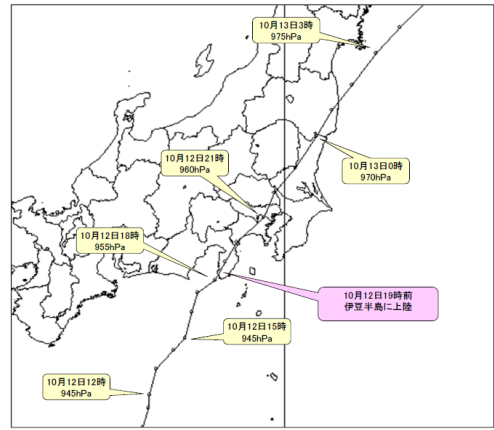
## 令和元年9月台風第15号・10月台風第19号の概要

台風第15号



日時：9月7日～9日  
 瞬間最大風速：58.1m（神津島）  
 解析雨量（24時間降水量）：170.0mm（東京都大島北ノ山）

台風第19号



日時：10月10日～13日  
 瞬間最大風速：44.8m（神津島）  
 解析雨量（24時間降水量）：942.5mm（神奈川県箱根）

## 2つの大型台風における主な報道など

### ● ハード対策の限界

- ◆ 決壊140カ所のうち約8割が河川合流付近で発生
- ◆ ダムの緊急放流（6ダム）
- ◆ 内水氾濫、下水道逆流
- ◆ 過去20年間で24時間400ミリ以上が急増
- ◆ 防災ため池12カ所で決壊 など

### ● 公共施設の機能確保

- ◆ 役場周辺が水没し孤立、機能喪失（宮城県丸森町）
- ◆ 浸水対策のない浄水場が水没し断水
- ◆ ポンプ場が水没し下水がストップ など

### ● ハザードマップの有効性

- ◆ 浸水域がハザードマップと一致、有効性裏付け
- ◆ 浸水想定生かせず、ハザードマップの浸透が課題
- ◆ 浸水想定図を作成していない中小河川の氾濫が相次ぐ など

### ● 大規模停電

- ◆ 地下配電施設のターマシオンで停電が発生
- ◆ 電源車融通のトリアージ
- ◆ 長期停電による熱中症の死者が発生
- ◆ 長期停電による断水が発生
- ◆ 冷蔵庫の食品が使えなくなり食料不足
- ◆ 倒木処理についての自治体との連携
- ◆ 情報通信の途絶 など

### ● 情報発信のあり方

- ◆ 河川の氾濫情報出さず（国：常陸河川事務所）
- ◆ 「川の防災情報」Webサイト繋がりにくく...
- ◆ 決壊河川2割に水位計なし（13/64河川）
- ◆ 鉄道の計画運休に訪日外国人戸惑い
- ◆ 特別警報解除後に河川が氾濫（8河川）
- ◆ 想定以上の避難者により避難所がパンク
- ◆ 車中死が半数、避難時リスク（千葉・福島県） など

### ● その他

- ◆ 災害廃棄物処理計画未策定のため処理に課題
- ◆ 250万人避難「方法ない」（東京江東5区）
- ◆ 「自分は大丈夫」との思い込みで逃げ遅れ
- ◆ 県市情報交換不足、より効果的なアクションが必要
- ◆ 災害ボランティアの不足 など

今後、被災県や国の検証からの教訓などをふまえ、『地域防災計画』に反映していく。